



行事予定表	
1	木
2	金 豆まき
3	土
4	日
5	月 絵本の読み聞かせ (5歳児) 給食費振替日 (3歳児以上)
6	火 カレーの日 (5歳児保護者自由参観) ビヨビヨひろば
7	水 にじくみ保育参観
8	木 ひかりくみ保育参観
9	金 交通安全教室 (4・5歳児)
10	土
11	日 建国記念の日
12	月 振替休日
13	火 航空写真・集合写真
14	水 ほしくみ保育参観
15	木 だいちぐみ保育参観
16	金 きりんグループ保育参観
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水 おべんとデー リトミック (3歳児以上)
22	木 そうグループ保育参観
23	金 天皇誕生日
24	土
25	日
26	月
27	火 通報訓練
28	水
29	木 誕生会



年が明け、いきなりの大地震
何で正月、元旦に。
そのうえ、しつこい余震が、
被災地を思うと「いい加減にしろ」と
大声をあげたくなった。
例年だと、12月末から
霜解けで園庭は泥田に
毎日、砂を撒いたりしていたが
今年はまだない、やはり異常気象だ。
お陰で子ども達は縦横に走っている。
サッカー、キックボード、縄跳び、ドッチボール
凧あげならぬ、止まると落ちる凧走り。
戦い(ウルトラマン)ごっこ。
何時も私を怪物にしたて
追い回しパンチ、キックをする。
もつすぐ卒園、進級の時。

「子ども主体って？」
「子どもも主体って」どんなことだ
ろう？といつも考えます。決して子どもの
やりたいようにすることではないはず……。
保育園では活動の中で、できる限り子ども
達にどうしたいかを問いかけたり、自分た
ちで考え実践する経験を大切にしたいと
思っています。その中で、相手を思いやっ
たり、友だちと助け合ったり、意見がぶつ
かったりしながら子どもたちは成長して
いきます。また、卒園をするまでに子ども
達には自分の気持ち(困った時や自分の思
い・心)を自分の言葉で言えるようになって
ほしいと考えています。
今月の予定の中から
●豆まき&おにぎりデー(2日)
・今年も、ぞうグループの採ったヒイラギ
の葉と焼いた鯛の頭で「やいかかし」を作
り保育室前に魔除けとして飾っています。
給食は、「鬼を切る」からおにぎりを食べ
て心の中の鬼をやっつけます。豆まきは、
例年通り行いますが、誤飲の恐れがあるた
め豆は食べません。
●カレーの日自由参観(6日)
・先月延期させて頂いた「カレーの日」は、
5歳児の保護者のみ自由参観となります。
8:30 ~ 11:00の間ですが、駐車場の利用につい

てはご遠慮下さい。(3月5日(火)のカ
レーの日も自由参観です。)
●航空写真・集合写真(13日)
・当日10時に航空写真を園庭で撮影し、そ
の後ホールで全園児集合写真を撮影しま
す。9時までの登園をお願いします。
●リトミック(21日)
・今年度最後のリトミックになります。保
育室で行っている様子を見ると、「継続は
力なり」という積み重ねの重要性を感じま
す。
●保育参観
・各クラスで保育参観を予定しています。
3歳児以上は合奏も楽しみながら披露し
ます。お知らせは事前に配信しております
が、日案や進級についてのお知らせも後日
配信致しますのでよくご覧ください。
●誕生会(29日)
・毎月、誕生児が「〇才になったんだ」と
言う顔つきが、本当に誇らしげで可愛ら
しいです。
☆お願い
・9時までの登園にご協力下さい。
少し寂しく、大いに嬉しい事

年少のA君は、登園すると毎朝事務所を
覗いて「園長先生来てる？」と私を探しに
来る。私がいけない日は、肩を落としがツカ
リしているとの事。お母さんからも、「家
に帰ると、『園長先生来たよ!』と大喜び
し、『今日は来なかった』とがっかりして
いるのです。」と聞いて、私は嬉しいのと
同時に、複雑な気持ちになった。私の姿を
見つけると、すぐに私の手を握り、離さな
かった。私を独占したくて、誰もいない女
関横の椅子に私を引っ張って行き、私の膝
に乗って、難解な口調で、まくし立て話し
た。私は理解不能のまま、あいづちを打っ

た。トイレに行く時も「一緒に行こう」と
手を離さなかった。ある時は、子どもの用
のブースに「一緒に入ろう」と言われた。
体の大きな私が入れるはずないし、さすが
に固辞した。▼私にベツタリは良くないの
で、他の子を誘って一緒に遊ぶようにした
り、集団で遊ぶように仕向けた。それでも
なかなか私から離れなかったが、運動会を
過ぎた頃から、急に活動的になり、友達関
係も広がり、園内のあちらこちらで遊んで
いる姿が見かけられるようになった。体も
一回り大きくなって、言葉もはっきりして
きた。私より友達と遊ぶ方が楽しそうにな
った。たった半年余りで大きく成長した。
私は影が薄くなった。少し寂しかったが、
とても嬉しかった。▼それにしても、子ど
もの成長は素晴らしい。3歳から5歳の成
長は急激である。だから、幼児期こそ大切
である。スキヤモンの成長曲線によると、
3歳までに脳と神経は急成長することが
示されている。6歳で90%、12歳でほぼ
完成する。幼児期に、知識の埋め込みや、
丸暗記など片寄った経験をすることにな
く、良質な環境の中で、沢山の経験をし、
友と関わり、豊かな情報を与えることが、
言葉を育て、想像力や創造する力を育てる。
▼子どもは成長する。子育ての喜びはそこ
にある。子どもを愛し愛される喜びは、何
事にも代えられない。昔の人も「銀も金も
玉も、何にせむに、勝れる宝、子にしかめ
やも」と歌っている。子どもがいることは、
未来を明るくし、人生を豊かにする。チャ
イルドペナルティではなく、プライズだ。
どうか受験戦争の悪夢に陥り、イライラ、
ハラハラしないで、ゆったり心豊かに、楽
しく子育てしよう。それが、親と子どもの
人生を豊かにする。